

令和7年 学校評価 学校関係者評価（前期）

1 学校の重点目標

◇ 「主体的・対話的で深い学び」の展開による「確かな学力」の習得
◇ 自他のよさを認め合う、思いやりの心を基盤とした「豊かな心」の醸成
◇ 心と体を一体として捉えた健康・体力の保持増進による「健やかな体」の育成
◇ 「チーム学校」で取り組む「職員の資質向上」の推進
◇ 地域に根ざした「開かれた学校」の創造
◇ 教育の質を向上させる「教育の情報化」の実現

2 課題と改善策（4段階評価）

	評価項目		学校関係者の感想・意見と改善策
確かな学力	1 「主体的・対話的で深い学び」の実現	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校から地域に帰ってきた子供達にお帰りと声をかけるとどの子供もたぐいまと応えてくれ次に学校楽しかったねと聞くと楽しかったと応えてくれ、良かったねが子供との会話です。意気揚々と話してくれる子供達と接し穏やかな気分になります。南方小学校の教育方針のたまものと思います。</li> <li>学校の様子をうかがいますとはきはきと答えてくれます。タブレットの使い方宿題など馴染みの少ない私達にやさしく教えてくれました。学校楽しいと話してくれます。</li> <li>→ 今後も、早期発見・早期対応に心がけ、一人一人を大切に声掛けを行う。</li> </ul>
	2 「規律と静けさと安心感のある」学級づくり	3.7	
	3 カリマネの推進（作文教育，保健教育）	3.4	
豊かな心	1 Momを基盤とした児童理解	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>ランドセルの中身が重たすぎる為、家から学校まで歩いて登校させることができせん。その為、いつも途中まで車で送っています。教科書ノート、タブレット、図書の本、水筒と重たいものばかり…。改善していただけると、歩いて登校できるので有り難いです。</li> <li>→ 健康・安全面も考慮しながら、持ち帰りの物を少なくする工夫を行っていく。</li> </ul>
	2 命の教育の充実	3.6	
	3 一校一改革の徹底「話は目で聴く」	3.1	
健やかな体	1 基本的な生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ごはん）	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>プールの取り組みいいと思いました。水泳大会が見れないのは残念ですが。。。いつも学校の行事や安心情報を適宜に伝えていただきありがとうございます。</li> <li>→ 子供たちの様子を、今後も学校だよりやブログ等で積極的に知らせていくようにする。また地域行事等へも積極的に参加できるように声掛けを行っていく。</li> </ul>
	2 「チャレンジかごしま」への挑戦	3.2	
	3 主体的に問題解決を図る「保健教育」の推進	3.0	
社会に開かれた学校	1 学校の説明責任と子供のよさの積極的発信	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットは必ずしも持ち帰ることをしなくても良いと思います。学校でも使っているので。タブレットが楽しくて日常生活が進まなくなります。</li> <li>→ 家庭でのタブレットの使い方を指導し、目的に合った活用ができるようにする。</li> </ul>
	2 学校，家庭，地域が一体となった特色ある教育活動の推進	3.4	
	3 コミュニティ・スクール実現に向けた体制整備	3.3	
教育の情報化	1 教科指導におけるICT活用促進（ICTを効果的に活用した分かりやすく深まる授業）	3.5	

3 次学期に向けての取組

- 健康・安全面での家庭・地域連携が大切である。学校だけでなく学んだことが家庭・地域にも伝わり実践できるよう、PTAや学校だより等を通して呼びかけていく。
- 子供たちの学校での様子を伝えながら、基本的な生活習慣が定着できるよう家庭・地域にも呼びかけていく。